令和４年１１月吉日

学　校　長　様

吹奏楽担当者様

東葛飾地区吹奏楽連盟

会　長　笠井　一郎

理事長　石田　修一

**第３６回　千葉県吹奏楽個人コンクール　東葛飾地区予選　参加要項**

時下、皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

さて、このたび当連盟では、「第３６回千葉県吹奏楽個人コンクール東葛飾地区予選」を下記の要領で開催します。つきましては、児童、生徒の参加についてご配慮下さいますようお願いします。

今年度も新型コロナウイルス感染防止のための万全の対策を取った上での開催になりますので、御不便をおかけしますが、なにとぞ御理解の上御協力をお願いいたします。

記

**１　名　　称** 第３６回　千葉県吹奏楽個人コンクール　東葛飾地区予選

**２　主　　催** 千葉県吹奏楽連盟、東葛飾地区吹奏楽連盟、朝日新聞社

**３　会　　場** 柏市立柏高等学校　　新館ホール・４F音楽室・（２F多目的ホール）

**４　日　　時**　令和５年２月４日（土）、５日（日）　１０：００〜１７：００（予定）

　　　　　　　・開催日および会場（予定 ※1）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 新館ホール | 音楽室 |
| ４日 | 　小学校　中学校　金管 | 　中学校　木管 |
| ５日 | 　中学校　打楽器　高等学校　打楽器　高等学校　金管 | 　中学校　木管 ※2　高等学校　木管 |

※１　参加人数が多い場合は、２F多目的ホールも使用する。演奏時間帯は進行表をもって確定する。なお、多目的ホールを使用する場合は、ピアノがないため、クラビノーバの伴奏となることをあらかじめご了承いただきたい。

※２　参加者数によって中学校木管部門の一部の楽器を２日目に開催することがある。

※３　表彰式の実施については調整中です。メールまたは実施要項でご案内します。

**５　参加規定**

（１）参加資格　東葛飾地区吹奏楽連盟に加盟している小、中、高等学校に在籍する者。
ただし各校の出場者は４名以内、同一パートは２名以内とする。
＊他のコンテスト（JBA本選など）と重複参加する場合でも、当大会へ出場でき　　る。「参加者データ」備考欄に記入すること。ただし、個人コンクール県大会への推薦はできない場合がある。

（２）実施部門　次の各部門について実施する。
 ［小学校］　1）木管楽器部門 2）金管楽器部門 3）打楽器部門
 ［中学校］および［高等学校］
 1）フルート部門 　2）オーボエ・ファゴット部門　　3）クラリネット部門
 4）サクソフォーン部門　5）トランペット・コルネット部門　6）ホルン部門
 7）トロンボーン部門　　8）ユーフォニアム部門　　9）チューバ部門
 10）打楽器部門
 ＊それぞれ上記の部門別に審査する。
 ＊打楽器部門において借用打楽器を用意する。（後述）

（３）演 奏 曲　著作権の存在する楽曲を編曲する場合や、出版されている楽譜と異なる楽器を使用する場合は、事前に著作権者から許諾を受けなければならない。これらの許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。出版社より送付された許諾書のコピーを参加申込書に添付する。
レンタル譜を利用する場合も、演奏許諾書または合意書のコピーを参加申込書に添付する。
また、楽譜を無断でコピーして演奏することはできない。
※作者の没後およそ70年を経ていない大半の作品には著作権が存在する。
※編曲許諾はJASRAC（日本音楽著作権協会）ではなく著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社）が行っている。
※出版楽譜においても日本国内での演奏許諾がないものがある。

（４）演奏時間　演奏時間は５分以内とする。

（５）伴　　奏　ピアノ、またはそれに準ずる楽器（管楽器による伴奏は不可）。無伴奏も可。伴奏 者、譜めくり補助者が必要な場合は出場者側で用意する。ピアノは会場のものを使用する。（多目的ホール会場は、クラビノーバとなる）

感染対策により原則、学校ごとに審査する形態を取っているため、ひとりの伴奏者が複数名の伴奏を担当する場合、伴奏者の出演間隔が極端に短くなったり、次の演奏者のリハーサルに間に合わなかったりするなど**不都合が生ずる**場合もあるので、あらかじめご了承いただきたい。

また、同様の理由から、**演奏者が他の演奏者の伴奏を担当するのは原則として禁止**する。進行表作成上の大きな妨げになっているため、御協力をお願いしたい。

（６）出演順 審査は学校ごとに行い、原則として上記の「参加者データ」到着の逆順とする。ただし部門（楽器）順、伴奏者の出演等により調整する。

**６　 表彰および地区代表**

（１）表　　彰参加者全員を【優秀・優良】で表彰し、賞状を授与する。
特に優秀な者には会長賞を授与する。

（２）地区代表　優秀賞受賞者の中から、県大会出場者を選出し推薦する。
なお、「小学校・中学校・高等学校それぞれの中で、打楽器について、県大会へ推薦できる数は１名以内とする」（千葉県吹奏楽連盟定例総会要項71ページ参照）

**７　会場への立ち入りについて**

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、無観客で行う。
　　参加者については、以下のとおりとする。

　（１）持参品　楽器、楽譜、上履き（水分補給以外の飲食は禁止のため、飲食物の持込は禁止する）

　（２）車　両　各校に出演人数分の【送迎車入校証】を配付する。入校証は演奏者１名につき乗用車１枚の配付となる。トラックは２台分、マイクロバスは３台分にカウントする。

＊バスや大型トラックの利用については会場校内に駐車および進入ができないおそれがあるため、大会の**１週間前までに駐車および進入の可否を当連盟へメール送信すること**。また、会場校内に駐車および進入ができない場合は、各校において待機場所を用意する。（**会場周辺の路上での待機駐停車は厳禁とする**。）後述（１０）の２　「来場について」を参照のこと。

　（３）人　員　校舎への立ち入りは、演奏者、伴奏者、引率者、及び申込時に申請のあった譜めくり補助者等のサポートメンバーのみ可能とする。小･中の引率者は教職員または児童・生徒の保護者とし、伴奏者が兼ねることもできる。

**８　参加申し込みおよび締め切り**（郵送書類、メール送付書類、審査料等）

（１）参加申し込みに必要な提出物と提出方法、締め切りは下表のとおりとする。

　　　各提出物の詳細は後述する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 提出物 | 提出方法 | 締め切り |
| ① | 参加申込書 | 郵送のみ | 令和4年12月26日（月）必着 |
| ② | 参加者データ | Googleフォーム＊利用不可の場合は連盟に連絡 | 令和4年12月26日（月）17時 |
| ③ | スコア表紙の写し演奏曲の編曲などの許諾書または合意書(ある場合) | ①または②に添付する。 | Googleフォームおよびメール　令和4年12月26日（月）17時郵送　令和4年12月26日（月）必着 |
| ④ | 審査料 | 銀行振込 | ①②の提出前に振り込むこと |
| 審査料振込票の写し | ①または②に添付する。 | Googleフォームおよびメール　令和4年12月26日（月）17時郵送　令和4年12月26日（月）必着 |

**①参加申込書（要職印）**　＜郵送書類（Fax不可）＞　**【１枚に４名分までを記入】**

参加申込書の記載事項について

* 代表意思：地区の代表として３月の県大会に推薦されても参加する意思がない場合には参加申込書の「第○演奏者」の欄をえんぴつなどで塗りつぶす。
* サポートメンバー：人数を記入する。人数の上限は、譜めくり補助者を含め参加者１名につき１名まで、打楽器を持ち込む場合は4名までとする。生徒も保護者も可。事前申請のない場合は、会場に立ち入ることができない。
* 駐車車両：駐車する予定台数を記入する。

**郵送書類送付先**
＊事務局所在地（千葉県立小金高等学校）および問合せ先とは異なります。

下記、枠内を切り取って封筒に貼付してください。

|  |
| --- |
| 〒277-0801 千葉県柏市船戸山高野３２５−１柏市立柏高等学校内東葛飾地区吹奏楽連盟事務局　　宮　本　　梨　沙　行 |

**②参加者データ**Googleフォームでのウェブ入力とする。

なお、入力時には**Googleアカウントが必要**となる。（別添「Googleアカウントの取得について」参照）

事務局の負担軽減のため、極力Googleフォームでの添付を強くお願いする。どうしても不可能な場合のみ従来のExcelファイルを送付するので、事務局（tokatsusuiren@gmail.com）にメールで申請すること。申請期限は１２月１５日(金)とする。

(アンコンでは９３％の学校がGoogleを使用していただきました。ありがとうございました。)

|  |
| --- |
| **Googleフォームへの入力について**https://forms.gle/KMvgQGYF4vuhmQ1Q9＜入力方法＞* 掲載したQRコードをスマートフォンなどで読み込むか、パソコンでアドレスを直接打ち込むと右図のような入力画面になるので、指示に従って必要な項目を入力し、完了後送信する。
* 曲や伴奏者の変更があった場合なども締め切り日まで再入力ができる。
* 同じ演奏者について複数の入力があった場合は、最終入力データを採用しその他のデータは削除する。

＜入力についての注意＞* 入力されたデータを使ってプログラム及び賞状等を作成するため、正確に入力すること。特に、コンピュータで出づらい漢字（旧字体）などについては、「備考」欄に記入する。訂正がある場合は、締切日までに入力しなおすこと。
* 借用打楽器を使用する場合、必ずフォーム内で必要事項を記入すること。借用の有無によって補助役員生徒の配置を調整するため、必ず明記するようお願いしたい。特に、参加申し込み時に借用の明記がないものについては、当日貸し出しできないのでご注意いただきたい。また、借用打楽器リスト（後述）にない打楽器は一切貸し出しを行わない。**会場校への問い合わせ及び交渉は絶対に行わないこと**。
* このデータ送付に使われたメールアドレスを「責任者アドレス」として当連盟事務局に登録し、実施要項や進行表および諸連絡等を行う。このメールアドレスは、児童生徒のものは使用させず、顧問の先生もしくは学校の公式メールアドレスなどにすること。これは、児童生徒の個人情報を保護すると同時に、情報の伝達に関する責任を児童生徒に負わせないためでもあるので、ご協力をお願いしたい。なお、このメールアドレスは本大会終了の一定期間後に消去する。
 |

**③スコアの表紙の写し**

**＜Google フォームかメールで送付、**または申込書に添付して郵送（Fax不可）**＞**

プログラム作成の正確な資料とするため、曲名、作曲者、編曲者、出版社が明記されている**スコアの表紙**原本を**スマートフォンなどで撮影した画像ファイルをGoogle フォームから送付する。**演奏曲の許諾書または合意書がある場合も同様とする。

＊Googleフォームへの添付ができない場合はメールにて送付（tokatsusuiren@gmail.com）

 撮影したファイル名：学校名＋楽器（←学校名／楽器名は略称でもOK）

　　　　**例：小金高サクソフォーン　　小金中打楽器 小金小トランペット　　など**

＊紙提出の場合は、**スコア表紙のみを**Ａ４版の大きさにコピーし、**右下に学校名を明記**の上、参加申込書に**のり等で軽く貼付して**送付する。

＊音符の写っているページは、著作権上の問題が発生するため、受け取りできない。

**④審査料　　１名につき　３,０００円**

振込先　　千葉銀行花野井支店　普通　２１３３０４４

　　　　　　千葉県東葛飾地区吹奏楽連盟　代表　石田　修一

**＊**学校名または顧問の先生の氏名で、必ず**申込前に審査料を振り込むこと。**

＊納入された審査料等は、特別の場合（自然災害などによるもの等）を除き返金しない。新型コロナウイルス感染症により出場ができない場合も、審査は「審査用データ」(後述)を使って行うため、大会の辞退の対象とはしない。また、返金は賞状作成費等の手数料および振込手数料を差し引いた額とする。

**⑤審査料振込票の写し**

＜Googleフォームかメールで送付（強く推奨）、または申込書に添付して郵送(Fax不可)＞

**預金額など個人情報に関わる部分は黒塗りなどで見えないように**した上で、スマートフォンなどで撮影した画像ファイルをGoogle フォームから送付する。

振込票の写しが提出されない場合、申込みが成立しない場合がある。

 撮影したファイル名：学校名＋振込票（←学校名は略称で）　**例：小金高振込票**

＊Googleフォームへの添付ができない場合はメールにて送付（tokatsusuiren@gmail.com）

＊紙提出の場合はＡ４版の用紙にコピーし、右下に学校名を明記の上、参加申込書にのり等で軽く貼付して送付する。原本は送らないこと。

（２）申し込みの成立について

①参加申込書と②参加者データ両方の到着をもって、申し込み成立とする。

＊締切日以降は受け付けない。また、「到着」とは未記入部分がなく、すべてが埋まった状態をさし、未記入部分がある間は到着としない。

＊出演順は、原則としてデータの到着の逆順とする。

・実施要項及び進行表は、１月第２週ごろを目処に「責任者アドレス」（前述）にメール送信するほか、東葛飾地区吹奏楽連盟ウェブサイトに掲載する。入校証は郵送する。

・曲目や伴奏者等に未定事項や変更がある場合、締切日までに再度Googleフォームを修正するか、Faxやメールなどで必ず連盟まで連絡されたい。

・進行表配付後は原則として伴奏者や演奏者個人の都合による進行表の変更は行わない。
出演時間についての要望は、申し込み時に「参加者データ」備考欄に記入すること。なお、要望する理由については学校行事等の正当な理由に限り、個人都合は認めない。

**・締め切り日以降の曲の変更については認めない。**

（３）借用打楽器について

借用打楽器を使用する場合は参加申し込みフォームの所定欄に**必ず明記**すること。
**申請がない場合は当日利用できない**。

《借用打楽器リスト》(変更の可能性あり)

　　ティンパニ ヤマハ　TP-7000シリーズ　（23・26・29・32インチ）

　　ヴィブラフォン ヤマハ　YVRD-2700G（F33-F69）

　　シロフォン ヤマハ　YX-350AF（F45-C88）

　　マリンバ ヤマハ　YMRD-460F（A25-C76）

　　バスドラム ヤマハ　CB-836A（合皮）

　　チャイム ディーギャン　DEAGAN9190（C52-F69）

　　ゴング K.M.K36′

 　**コンガ**

 **ボンゴ ※コンガ・ボンゴについては修理中のため調整中。**

　　※借用打楽器のバスドラム、コンガ、ボンゴのチューニングは禁止する。

　　※通常の奏法から外れた使用は認めない(例：BDやティンパニをビーター以外のスティックでたたくなど）。

**９　審査用データの作成と提出について　＜録画ではありません**のでご注意ください**＞**

大会開催ができなくなった場合及び新型コロナウイルス感染症によって演奏者が大会に参加できない場合に、審査用データ（録音したもの）を演奏の代替として審査に使用する。なお、前述の理由以外（出場者の都合等）での出場辞退によるデータ審査への切り替えは一切受付けない。審査用データの作成については、以下の規定に沿って行うこと。

 【審査用データ規定】 （演奏時間は、本要項５の（４）演奏時間を参照）

① 審査用データ作成は１台の機材（ICレコーダーやスマートフォン等）で行い、編集および音質の変更（エコーをつける、高音のみ、低音のみ大きくする、など）は一切認めない。

② データのファイル形式は、**WAV, AIFF, FLAC, MPEG, MP3, MP4, AAC, WMA**のいずれかの音声データとする。

③ 演奏の開始前に**学校名**、**演奏者氏名**、**曲目**をはっきりと言う。
（例：〇〇市立〇〇中学校　葛飾太郎　曲名　△△△△△△△△）

④ ③に続けて曲の始まりから終わりまでの通し演奏を録音することとし、楽章や曲の区切りで録音を区切ることは編集と見なして禁止する。そのほかの編集や変更が明らかな場合は審査対象外とする。

　　＊これらの規定に違反が認められた場合は、審査対象外とする。

　　＊録画データが提出された場合は受領しない。

　　＊③が不足している場合、審査用データと出場者の照合ができず審査できない恐れがあるため、作成時および提出前に演奏者以外による確認を行うこと。

動画の提出は以下の方法で行うが、詳細は1月２週目を目処に参加校へメールにてお知らせする。

　①クラウド(DropboxやGoogleドライブ)へアップロード

　②リンク送信によるデータ共有

　　　　　＊Windowsメディアプレーヤーアプリで再生できるよう確認の上、提出すること。

　締め切りは１月下旬を予定している。締め切りまでに提出されない場合は音声審査については棄権したものとみなし、当日感染により出場ができなくなった場合も審査料返金の対象とはしない。

　審査用データの提出は1回のみとし、複数送られた場合には最初のものを使用する。提出済のデータが規程に合致しているか否かの問い合わせには対応しない。

**10　新型コロナウイルス感染症の感染防止に係る注意点**

（１）進行について

1. 来校する時間については、実施要項に添付する進行表のとおりとする。進行表に示された時間以外は会場校敷地内に立ち入ることはできない。

（２）来場について

1. 今回も感染防止対策の一環として控室は設営しない。楽器ケースや私物などを置く控室として車が利用できるため、できるだけ自動車での参加をお願いしたい。
そのため各校に出演人数分の【送迎車入校証】を配付する。なお、自動車を使用しない場合は、会場内で常に全ての荷物をもって移動することになるので、サポートメンバーを用意することが望ましい。
2. 車両については例年、非常に混雑し、車両の整理に苦慮しているところである。以下のガイドラインを設けるので御理解いただきたい。

（１）校内に駐車できる車両は出演者１名につき乗用車1台を基本とする。学校ごとの「楽器車」は配置しない。トラックは２台分とカウントする。申込時に必ず申請すること。なお、打楽器部門で複数の大型打楽器を持ち込む場合は連盟に相談されたい。

（２）2トンを超える大型トラックについては、校内での駐車が困難と判断した場合、楽器を降ろしたあと校外での待機を要請することがあるので予め運転手と打ち合せをしておくこと。（よってトラックの運転手はサポートメンバー外が望ましい。）

（３）マイクロバスは3台分とカウントする。また、マイクロバス以上の中型・大型バスについては、安全を確保できないため校内への進入を禁止する。

（３）入校～審査の流れ

1. 入校・・・入館できるのは演奏者、伴奏者、引率者、及び申込時に申請のあった譜めくり補助者等のサポートメンバーのみとする。
車を使用しない参加者は直接ケースをもって入館し、受付で指示を受ける。
小･中学校の参加団体はチームごとに１名「引率者」をつけること。引率者は教職員または児童・生徒の保護者とし、伴奏者が兼ねることもできる。
高校生については引率者の要請はしないので、必要に応じ各団体で判断いただきたい。

　※今回も誘導はつかないので、各自で移動となる。

1. 受付・・・引率者および参加児童・生徒（サポートメンバー含む）の全員で受付する。その際、本要項に添付の来場者名簿を、必要事項が全て記入された状態で提出する。
㊟すべての項目にチェックがない場合は会場校内に立ち入ることができない。会場で感染が確認された場合は、学校保管の参加承諾書を提出していただくことがあるので、２週間は保管をお願いしたい。なお、参加承諾書および来場者名簿は保健所等に提供することがある。
2. 演奏準備・・・演奏者は引率者、サポートメンバーとともに進行表に指定された音出し室へ行き、音出し及びリハーサルを行う。（２０分）

㊟演奏中以外はマスクを常に着用すること。不織布マスクの使用を強くお願いしたい。

㊟水分補給以外の飲食は禁止する。

1. 移動・・・すべての持参品を持って審査会場へ移動する。
2. 審査会場・・・審査会場に入室できるのは演奏者、伴奏者、引率者１名及びサポートメンバー(譜めくり補助含む)とする。このうち引率者には指定された場所からの録画を許可する。

※録画のために会場の電源は利用できないので注意されたい。

※サポートメンバーは演奏中、会場内で密にならずに待機すること。

1. 演奏開始・・・演奏者はステージでセッティング完了後にマスクを外す。管楽器は１０秒程度のチューニングが可能。ただし、アナウンスが入ったらチューニングを止め、アナウンス後、演奏を開始する。
2. 演奏終了・・・一礼をした後に速やかにマスクを着用する。係員の指示で会場から速やかに退出し、すべての持参品を持って演奏会場から出る。そのまま速やかに積み込み等を行う。

㊟自動車等で来校した出場者は退校時刻までに速やかに校外に退出する。
㊟複数の出場者を担当する伴奏者、譜めくり補助者、引率者、サポートメンバーは、それぞれの時間帯が離れている場合であっても、校舎内にとどまることはできない。

　その他・・・借用打楽器は１名演奏終了ごとに消毒する。消毒の間は利用できない。

（４）表彰など

1. 表彰式の実施については調整中である。今後メールや実施要項でお知らせする。
2. 紙媒体の演奏プログラムは作成せず、PDFファイルを各校に配布する。

（５）その他

1. 審査用データを利用した審査（データ審査）は、参加メンバーから新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者がでて、団体代表者（校長）の判断で来場ができなくなった団体に対してのみ行う。また、大会全体で生演奏による審査ができない場合は、全チームをデータ審査とする。その他の事由では行わない。
2. 各団体は締め切りまでに演奏の審査用データを提出すること。提出がない場合は、データ審査を棄権したものと見なす。作成および提出送付については別に記す。
3. 重大な事態が起こり生徒・役員の安全が確保できないと本部が判断した場合は大会開催可否や方法について本部で協議し、速やかに団体に連絡する。
4. 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者への対応は、文部科学省及び千葉県のガイドラインに基づき、以下のとおりとする（別紙「新型コロナウイルス関連ガイドライン抜粋」を参照）。
	* 1. 【陽性者】

大会日以前に、予定された来場者（出場者、引率者、サポートメンバー、送迎車および楽器運搬車の運転者）が新型コロナウイルス感染症の検査において陽性者になった場合、療養解除後も発症日から１０日が経過するまで、また無症状者については検体採取日から７日間が経過するまで（ただし無症状者が検体採取日から６日目もしくは７日目に医療用抗原検査キットで抗原検査を実施し、陰性で療養解除の判断となる場合を除く）はは本大会会場敷地内への立ち入りはできない。療養期間が経過したのち、所属する学校の判断に基づき本大会会場に来場させることができる。

* + 1. 【濃厚接触者】

大会日以前に、予定された参加児童生徒・職員（出場者、引率者、サポートメンバー）が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者になった場合、①５日間の待機期間を経る、②陽性者との最終接触日より数えて２日目、３日目に医療用抗原検査キットで陰性が確認される、のどちらかに該当しなければ、当大会会場敷地内への立ち入りはできない。

* + 1. 所属する学校・学年・学級・部活動で感染拡大防止のため臨時休業や活動休止などの措置が取られている場合、該当の児童生徒はPCR検査または医療用抗原検査キットによる抗原検査において前日に陰性が確認されれば、学校の判断に基づき当大会会場に来場させることができる。
		2. 締切日以後に、予定された出場者が新型コロナウイルス感染症の関係で参加ができなくなった場合であっても、他の出場者に変えて申し込みをし直すことは認めない。
		3. 大会当日、出場者・来校者に発熱やせきなどの体調不良が認められ、チェックシートのすべての項目が埋まらない場合は当大会会場敷地内への立ち入りはできない。
		4. 当大会において陽性者またはその疑いがある方が発見された場合には、必要な範囲で来場者名簿および健康チェックシートを保健所等、しかるべき機関に提供する。
1. 大会運営に関する重大な意思決定(中止や延期にかかわる事態など)は本部が行い、ただちに関係団体に周知する。周知手段として「責任者アドレス」に連絡するほか、東葛飾地区吹奏楽連盟ウェブサイトおよびツイッターを利用するので、アプリの用意およびフォローを推奨する。

**11　問合せ先**（tokatsusuiren@gmail.com 　までメールでお願いします）

　　・無記名のもの、生徒や保護者からの直接の問い合わせには応じない。

・原則として「参加者データ」を送付したアドレス（責任者アドレス）から問い合わせること。

・**会場校および会場校教職員への問い合わせは、業務の妨げとなっているため絶対に行わない。**

　　＊新型コロナウイルス感染者の発生や、出場辞退などの緊急の場合も必ずメールで連絡すること。

別紙　「新型コロナウイルス関連ガイドライン抜粋」

# PCR検査又は抗原検査で陰性が確認された場合の県立学校における部活動の大会参加について(通知 一部改正) 　(抜粋)

教学指第775号 教特第523号 教保体第655号 令和4年8月10日 　 教育振興部長 発

2　以下の(1)又は(2)に該当する生徒(陽性者及び濃厚接触者を除く。) が大会参加を希望する場合、PCR検査又は抗原検査で陰性が確認されるとともに、体調不良がなければ、学校長は当該生徒について大会への参加を認めることができる。

(1) 臨時休業をしている学校、学年又は学級の生徒

(2) 感染拡大防止のため活動を休止している部活動に所属する生徒

※詳細については、別紙「PCR検査又は抗原検査を活用した大会参加について」による。

3　濃厚接触者については、感染者との最終接触日の翌日から2日目、3日目の抗原検査で陰性が確認されるとともに、体調不良がなければ、大会の参加を認めることができる。ただし、7日間が経過するまでは健康観察を実施し、活動時以外はマスクを着用する等の感染対策を徹底すること。

4　PCR検査又は抗原検査の実施結果により大会参加を認めた場合は、大会主催者に連絡し、概要を説明する。

別紙 　b

下記対象大会及び対象生徒について、PCR検査又は抗原検査が陰性の場合、学校長は大会への参加を認めることができる。

1 対象大会 　高体連・高野連・高文連・特体連・中央競技団体等主催の全国大会、東日本大会、関東大会

及びその予選会(地区大会を含む。)

2 対象生徒(引率職員を含む。) 陽性者及び濃厚接触者でない、(1)又は(2)に該当する登録メンバーの生徒

(1) 臨時休業をしている学校又は学年、学級の生徒

(2) 感染拡大防止のため活動を休止している部活動に所属する生徒

3 検査方法

・PCR検査　検査結果が大会前日までに確定するよう実施

・抗原検査 大会前日

※ 臨時休業が2週にわたる場合は、その都度上記の方法で検査すること。

4 その他

・検査については、医療機関での検査又は抗原定性検査キットを購入(使用) して学校や家庭で実施し

　たものも可とする。（以下略）

# 新型コロナウイルスの感染症の患者に対する療養期間等の見直しについて　(抜粋)

令和4年9月7日付事務連絡 　厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部発

１　有症状または無症状患者の療養期間等について、下記のとおりとすること

(1) 有症状患者(※1) (a) (b)以外の者

・発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後 24時間経過した場合には8 日目から解除を可能とする。

・ただし、10 日間が経過するまでは、感染リスクが残存することから、検温など自身による健康状態の確認や、高齢者等ハイリスク者との接触、ハイリスク施設への不要不急の訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避けること、マスクを着用すること等、自主的な感染予防行動の徹底をお願いする。

(2) 無症状患者(無症状病原体保有者)

・検体採取日から7日間を経過した場合には8日目に療養解除を可能とする (従来から変更なし)。

・加えて、5日目の検査キットによる検査で陰性を確認した場合には、5日間経過後(6日目)に解除を可能とする。ただし、7日間が経過するまでは、感染リスクが残存することから、検温など自身による健康状態の確認や、高齢者等ハイリスク者との接触、ハイリスク施設への不要不急の訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避けること、マスクを着用すること等、自主的な感染予防行動の徹底をお願いする。

#

# 新型コロナウイルス感染症学校における感染対策ガイドライン　（令和４年９月５日版）（抜粋）

（３）感染が疑われる者が発生した場合の対応

○感染リスクが高い者の取扱いについて

（１）②感染リスクが高い者に対する自宅待機を要請する。

感染リスクが高い者の自宅待機期間は、濃厚接触者の自宅待機期間と同様の扱いとする。

・最終接触日から５日間出席停止等を求めるものとする。

・最終接触日より２日目及び３日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、３日目から解除を可能とする。

**令和4年12月26日(月) 17:00必着・裏面に振込票写し添付（メール可）**

第３６回　千葉県吹奏楽個人コンクール東葛飾地区予選　参加申込書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加校 | 学校名 |  |
| 学校の電話等 | 電話　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Fax　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（必須） |
| 顧問名連絡先 | 　（携帯、email等、緊急連絡できるもの） |

参加者（楽器名や曲目・作曲者などは、参加者データに詳細が記載されているので省略した形で結構です）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 第１演奏者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |   | ﾌﾘｶﾞﾅ | 　  | ｻﾎﾟｰﾄﾒﾝﾊﾞｰ名 |
| 出演者氏名 | （　　年） | 伴奏者 | （　　年） |
| 部　門 | 　 　　　　　　　　　　 部門　 | 演奏楽器　　　　　　　　　　　　　 |
| 曲目／作・編曲者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／ |
| 第2演奏者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |   | ﾌﾘｶﾞﾅ | 　  | ｻﾎﾟｰﾄﾒﾝﾊﾞｰ名 |
| 出演者氏名 | （　　年） | 伴奏者 | （　　年） |
| 部　門 | 　 　　　　　　　　　　部門　 | 演奏楽器　　　　　　　　　　　　　 |
| 曲目／作・編曲者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／ |
| 第3演奏者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |   | ﾌﾘｶﾞﾅ | 　  | ｻﾎﾟｰﾄﾒﾝﾊﾞｰ名 |
| 出演者氏名 | （　　年） | 伴奏者 | （　　年） |
| 部　門 | 　 　　　　　　　　　　部門　 | 演奏楽器　　　　　　　　　　　　　 |
| 曲目／作・編曲者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／ |
| 第4演奏者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |   | ﾌﾘｶﾞﾅ | 　  | ｻﾎﾟｰﾄﾒﾝﾊﾞｰ名 |
| 出演者氏名 | （　　年） | 伴奏者 | （　　年） |
| 部　門 | 　 　　　　　　　　　　部門　 | 演奏楽器　　　　　　　　　　　　　 |
| 曲目／作・編曲者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／ |

↑　県大会に推薦されても参加しない場合には「第○演奏者」の欄をえんぴつなどで塗りつぶしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **駐車車両** | ・乗用車/ワゴン（　　　）台　　・トラック　　ｔ車（　　　）台（2台分ｶｳﾝﾄ）　・マイクロバス（　　　）台（3台分ｶｳﾝﾄ） |

＊賞状・プログラムの作成は、メールで送付される「参加団体データ」のデータを使用します。

＊スコア表紙および審査料振込票コピーを紙で提出する場合は右下に学校名を明記の上、左上隅をのり等でこの紙の裏面に貼り付ける。

 参加要項を熟読し、感染拡大防止についての説明をすべて承諾したうえで、上記のとおり、第３６回千葉県吹奏楽個人コンクール東葛飾地区予選に参加します

 　　　　　 　　令和　　　年　　　月　　　日

東葛飾地区吹奏楽連盟 理事長　石田　修一　様

 学校名

 学校長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職印

**第３６回　千葉県吹奏楽個人コンクール東葛飾地区予選　健康チェックシート(同意書)**

＊この用紙は、参加児童生徒、伴奏者、譜めくり補助者、引率者、サポートメンバー、

保護者の全員が記入し、各学校で2週間保管する。当日受付には別途来校者名簿を提出する。

* 本健康チェックシートは、東葛飾地区吹奏楽連盟の各行事(アンサンブルコンテスト、個人コンクール)において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、大会会場入場者〔原則、参加者(生徒・引率者・役員・審査員等)及び関係学校職員〕の健康状態を確認することを目的としています。
* 本健康チェックシートに記入いただいた個人情報については、当連盟が適切に取り扱い、参加者の健康状態の把握、来場可否の判断及び必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。ただし、行事会場で感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

**◎基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな氏名 　 ( 　　　)歳 | 学校名(所属) |
| 住所 | 電話番号　(生徒は保護者の電話番号を記入) |
| 区分(○で囲む) 　1.生徒　　2.引率者・講師 　　3.役員 　　4.審査員 　　5.その他(　　 　　　　　) |
| **大会当日の体温 　　　　　　　　　　　度　　　　　分** |

**◎大会当日の健康状態** 　※該当する項目に「✓（チェック）」を記入してください。

**アからオの全ての項目に「✓」の記入がない場合には会場に入ることができません。**

|  |
| --- |
| □　ア．平熱を超える発熱がない□　イ．咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状がない□　ウ．だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない□　エ．嗅覚や味覚の異常がない □　オ．体が重く感じる、疲れやすい等がない |

**◎大会2週間前からの健康状態** 　　※該当する項目に、「✓」を記入してください。

|  |
| --- |
| □　カ．上記アからオの全てに該当する　　キ．上記カ以外の場合、下欄に具体的な内容を記入してください。（例：7日前から2日間のどの痛み) 　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 東葛飾地区吹奏楽連盟　理事長 様 **同　　意　　書**大会参加に同意し、チェックシートを提出します。令和 ４年 ２月　　　日氏　　　名 　　 　　　　　　　　　　　（自署）※（生徒のみ）保護者氏名　 　　　　　　　　　　　　（自署） |

※新型コロナウイルスの感染が確認された場合、本健康チェックシートの提出を求めることがあります。

来校者名簿　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校）　　　　　　　　　　　　　　　　　　No.

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 来校者氏名 | 区分 | 本日の体温 | 本日の健康状態 | 2週間前からの健康状態 | 健康観察シート提出 | 備考 |
| 1 |  | 出演者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 2 |  | 伴奏者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 3 |  | 引率者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 4 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 5 |  | 出演者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 6 |  | 伴奏者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 7 |  | 引率者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 8 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 9 |  | 出演者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 10 |  | 伴奏者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 11 |  | 引率者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 12 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 13 |  | 出演者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 14 |  | 伴奏者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 15 |  | 引率者 | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 16 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 17 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 18 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 19 |  | サポート | 度　　分 | 問題　有　 無 | 問題　有　 無 | 有 　無 |  |
| 特記事項・連絡事項 |

＊提出された健康観察シートを各校でこの名簿１枚にまとめ、最初の出場者受付で提出すること

別添

Googleアカウントの取得について

東葛飾地区吹奏楽連盟事務局

東葛飾地区吹奏楽連盟ではGoogleの提供するアプリ(GmailやGoogleフォームなど)を利用して業務を進めているところです。情報の共有に大変有効なので、東葛飾地区吹奏楽連盟管内の先生方には、ぜひGoogleアカウントの取得をお勧めします。

なお、@gmail.comのメールアドレスをお持ちの方はすでにGoogleアカウントをお持ちですので再度取得の必要はありません。

**メリット**

* 事務局から一斉にメールを出せるので、情報の共有が早くできる
* 申し込みの際、学校名や曲名などの入力とスコア表紙などの写真提出がGoogleフォームで1回の送信でできる。
* ファイル共有機能でFaxやメールを待たずに最新の情報を受け取ることができる。

**デメリット**

* 学校代表メールをお使いの場合は、学校の許可が必要です。
* 個人情報(氏名、誕生日)を登録する必要があります。

**登録方法**

「Googleアカウント」を検索して、「アカウントを作成する」に入り、画面に沿って必要事項を記入していきます。くわしくはサイトをご覧ください。

以上